質　疑　応　答　書

令和 6年 11月 28日

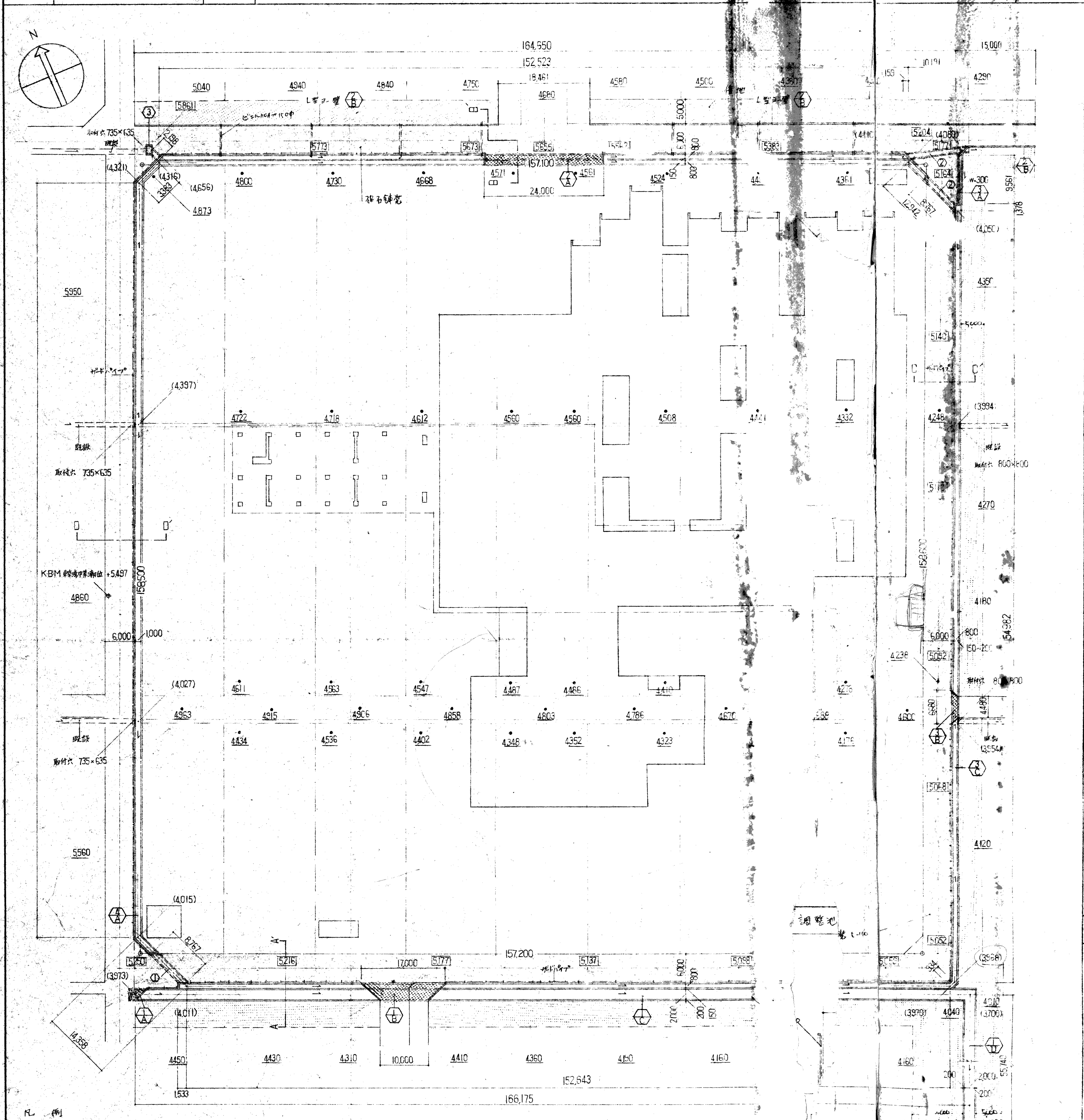
公告番号 No.病院002

工事名　市立四日市病院長寿命化改修工事

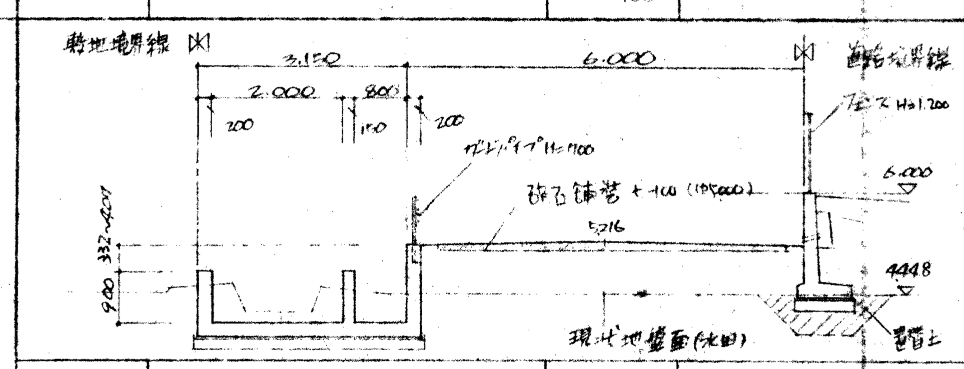
No.	図面番号	質　　疑	応　　答
1	意匠図	建具図にあるガラスフィルム貼は全て、透明飛散防止と考えてよろしいでしょうか	半透明（スリガラス調）飛散防止とします。
2	下水切替 衛-共-04	敷地周囲の擁壁付近に薬液注入ロッドを貫入する必要がありますが、擁壁のベース形状が不明のため、施工方法が決定できません。敷地境界付近にある擁壁のベース形状・深さ等仕様をご指示願います。	別紙（外構詳細図）を添付します。
3	下水切替 衛-共-04	管きょ工(開削）M4～M5区間について 側溝(撤去復旧）上部に配管があるため、側溝撤去復旧及び管きょ工（開削）の施工不可と考えます。配管の移設などを考慮した施工方法をご指示願います。	側溝上部配管の移設は別途工事とします。 管きょ工については図面どおりの施工とします。
4	衛-4-13 衛-共-01	医局26～医局27間について、図面指示において給水配管は撤去指示ありますが、排水・衛生器具は撤去指示がありません。撤去と考えてよろしいでしょうか。	よろしい。
5	空-5-06	図面に制御配線が記載されていません。ご指示願います。	データ欠損のため、記載がないことが確認されましたので、正規図面（空-5-06図）を添付します。
6	空-5-07	AC701Tスキャン空調用の加湿配管の記載がありません。ご指示願います。	機器更新につき、既設の給水管（フレキ）の接続替えとします。 (AC701の加湿器は水スプレー式加湿器とします）

No.	図面番号	質　　疑	応　　答
7	空-4-01	チラーユニットの撤去処分は別途工事と考えてよろしいでしょうか。	よろしい。
8	空-5-09	AC209　空調機の配管について、平面図の記載は冷水φ100　温水φ80　蒸気φ50 となっていますが、リストには冷水φ50　温水φ50　蒸気φ25となっており、相違が あります。平面図を正と考えてよろしいでしょうか。	よろしい。
9	衛-4-03	光庭部分汚の給水配管について、VAと考えてよろしいでしょうか。	よろしい。

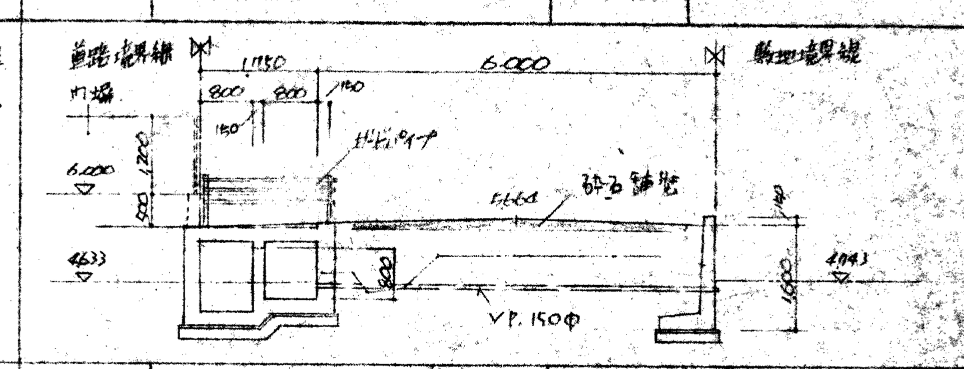
外構配置図 1/500



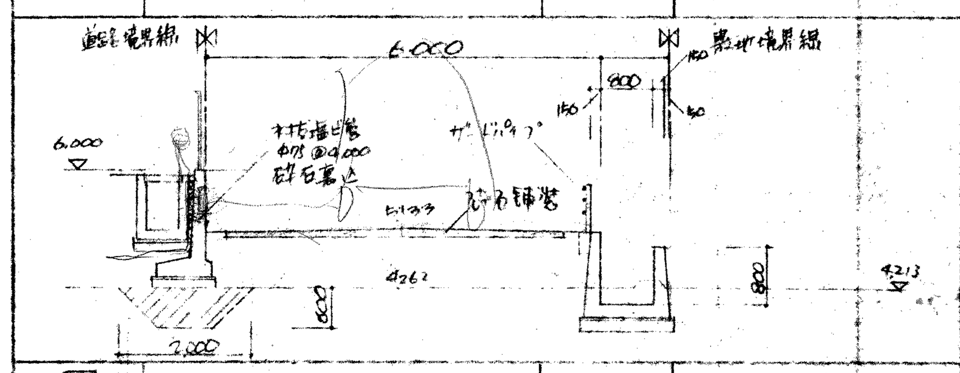
1 A-A' 横断面図 1/100



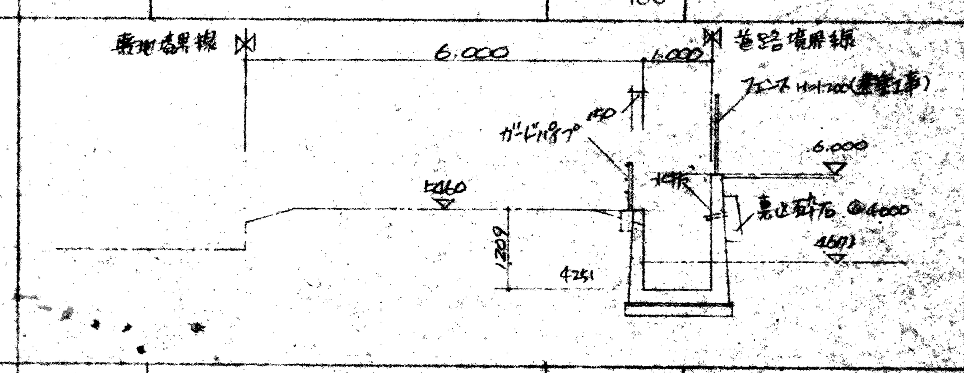
2 B-B' 1/100



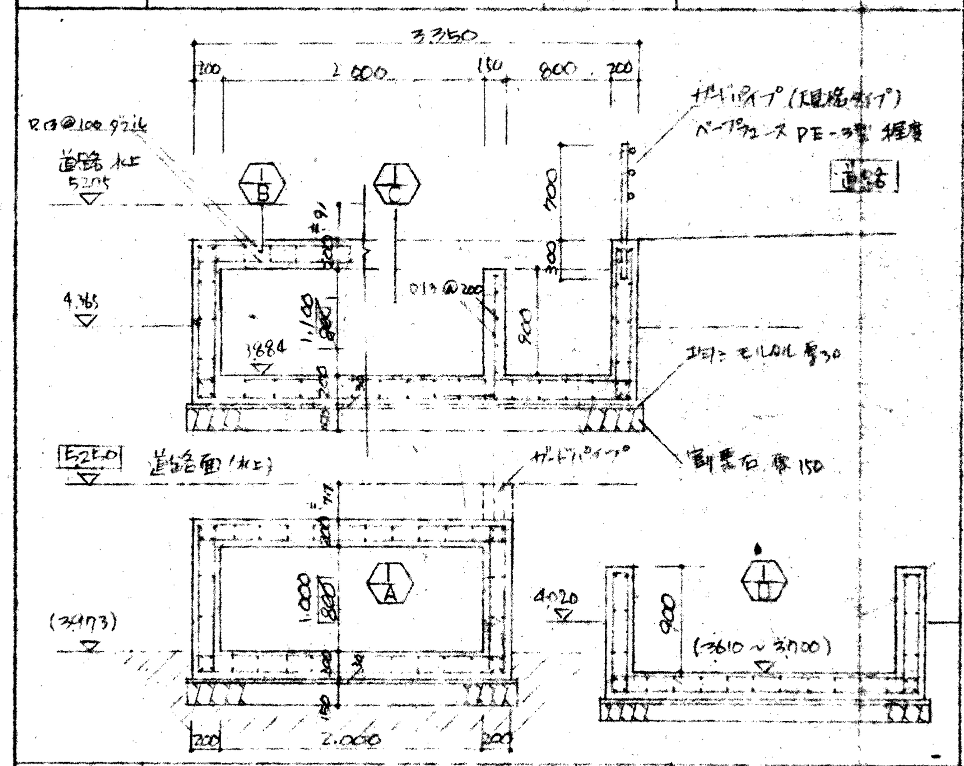
3 C-C' 1/100



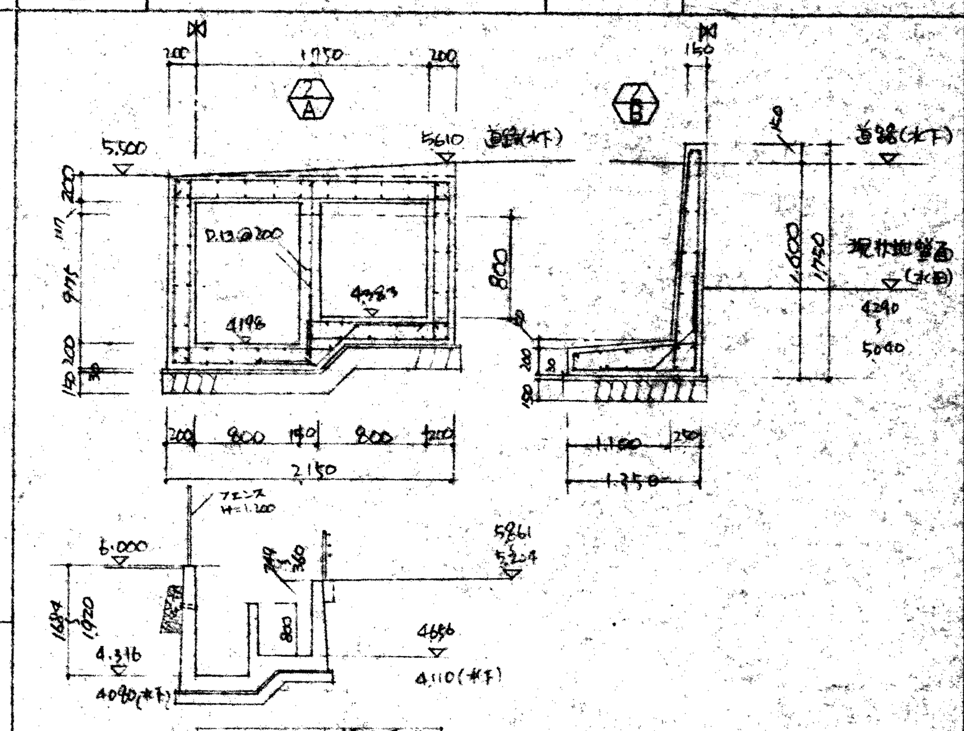
4 D-D' 1/100



① 南側水路断面図 1/50 横筋 D13@300 ダブル

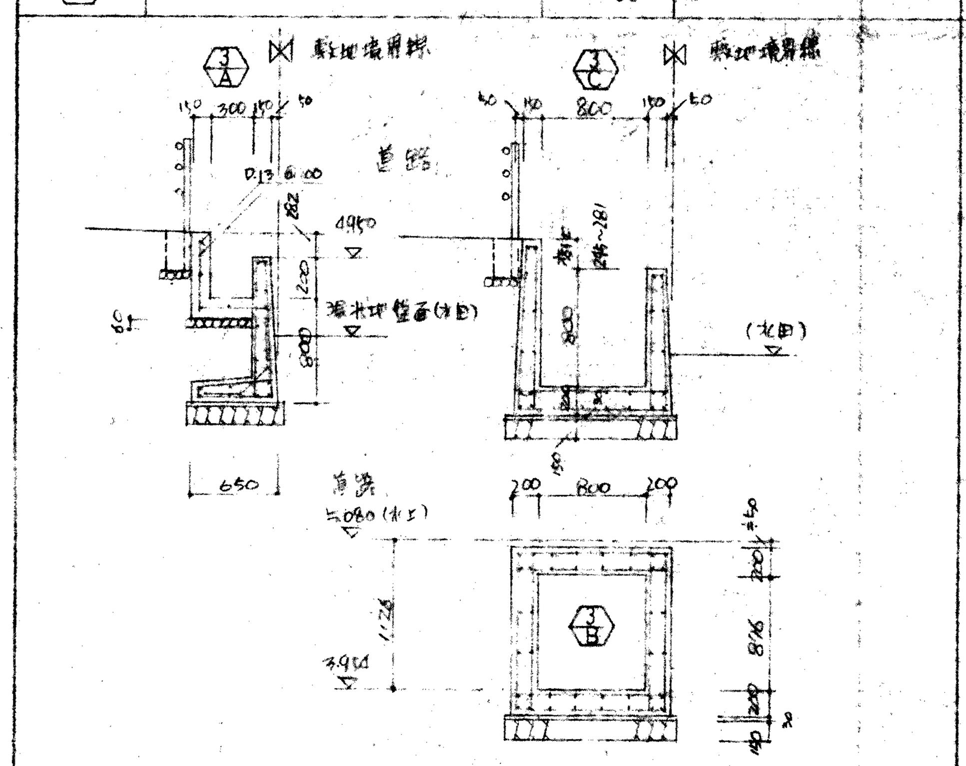


② 北側水路断面図 1/50

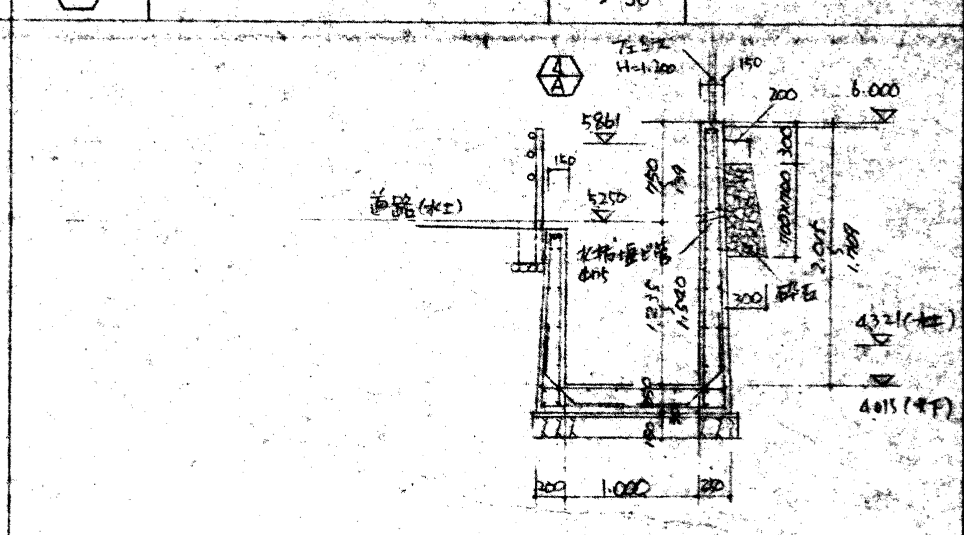


北側水路基準断面図 1/100

③ 東側水路断面図 1/50

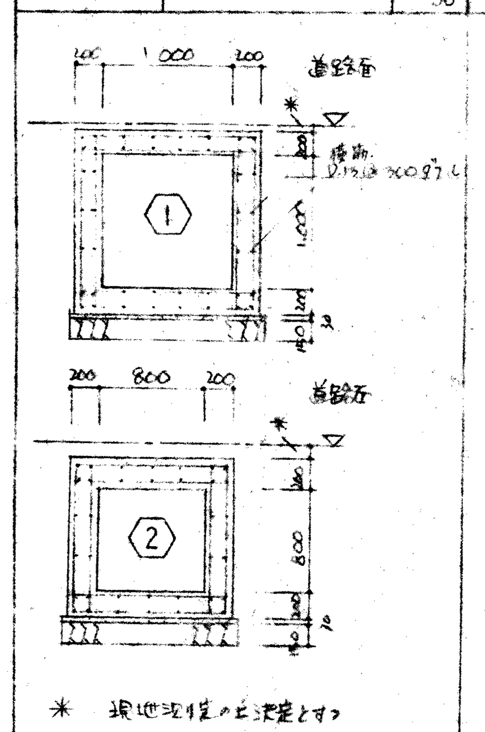


④ 西側水路断面図 1/50



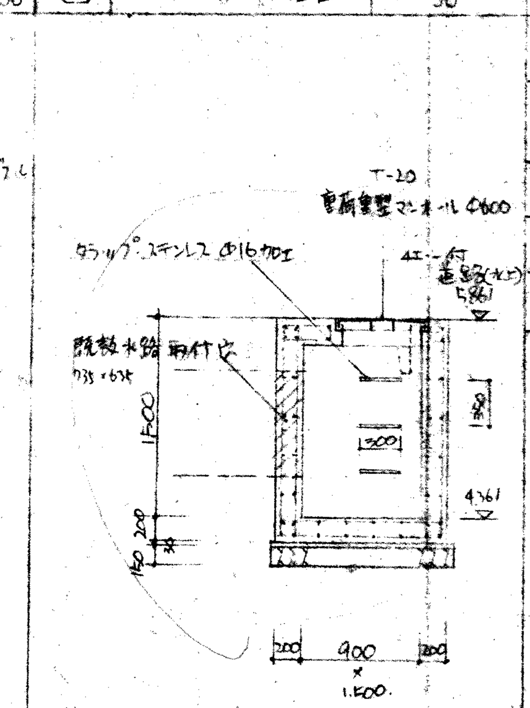
裏込砕石、水抜塩ビ管φ75 @4.000

①② コンクリートボックス詳細図 1/50



＊ 現地測量の上決定とする

③ コンクリート桝詳細図 1/50



凡例

①	コンクリートボックス 1000×1000	———	歩行者ガードパイプ(規格タイプ)	道路	巾5000の範囲厚100, 0~40mm 切込み砕石舗装
②	全 上 800×800	5250	道路高低を示す		隣地借地部分(本工事)
③	コンクリート桝 マンホール φ600	(3973)	水路底盤の高低を示す	道路	硬質ビニルパイプ150φ(水路接続)
(網掛け)	コンクリートスラブ 厚200	4011 •	現状地盤高を示す		

着工		
竣工		
監理		
施工		

- エキスパンションジョイント @12.000
- 基礎が現状地盤(水田)にかかる場合は 砂質土面まで良質土に置替えとする。(但し農耕土厚は約600)
- 配筋は特記以外は全て D13@200 たて、よこ共 ダブルとする。○側壁 横筋 D13@300 ダブル
- 配筋詳細、要領図関係は 構造図 35号図~37号図による。
- [illegible]部における[illegible] 現場指示により設置すること。

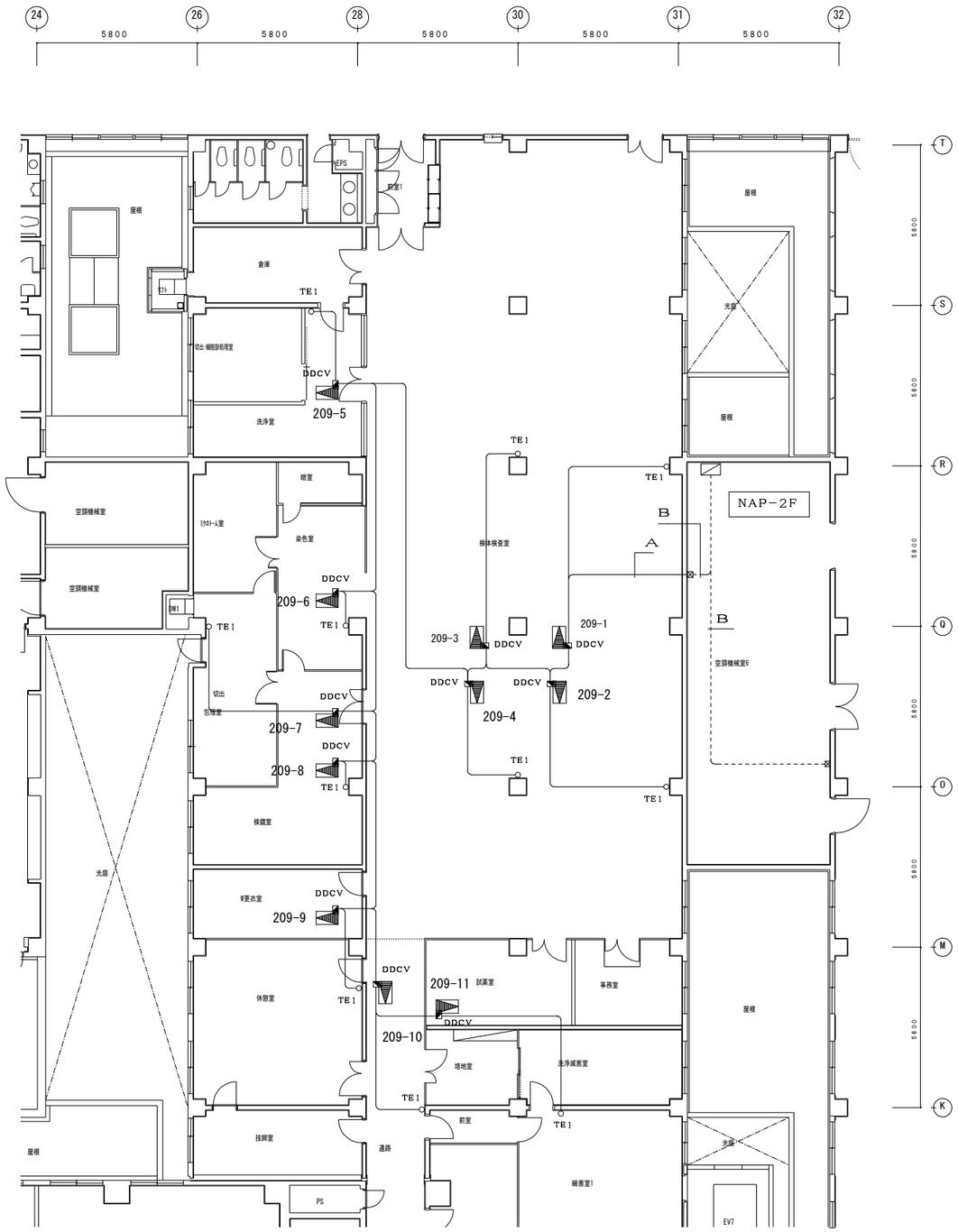
外構工事(水路、よう壁、桝等)に於けるコンクリート及び鉄筋の仕様

コンクリートの種別	使用区分	設計基準強度	気乾比重	スランプ	備考
普通コンクリート	設計GL以下	210 kg/cm²	2.3	15cm	AE減水剤を使用する

鉄筋の種別	鉄筋径	使用区分	備考
SD 30	D.10~D.16	図示に依る	JIS規格品

日建設計	四日市市 市立四日市病院改築工事	外 - 3
51.3.25	外構詳細図 (2)	No. N-510101

現 状



＜2階 検査諸室平面図＞STEP5-2

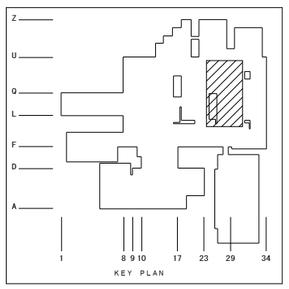
配線明細

−A−		
EM−CEE2ロ − 3C × 1 (コロガシ)		DDCV
EM−LANケーブル × 1 (コロガシ)		DDCV
−B−		
EM−CEE2ロ − 3C × 1 (E25)		DDCV
EM−LANケーブル × 1 (E19)		DDCV

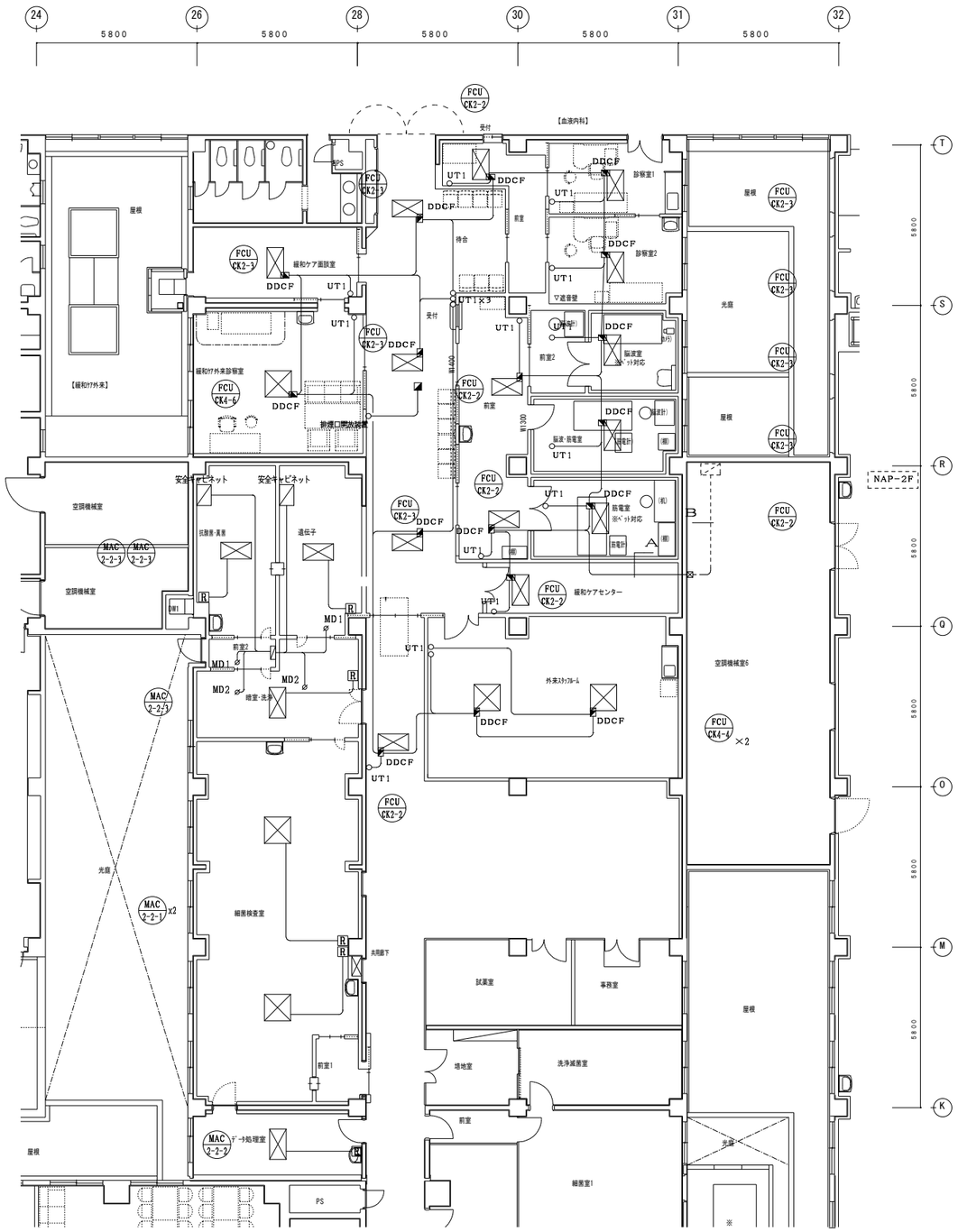
○ TE1 (温度センサ)

EM−CEE1.25ロ − 3C × 1 (天井内:コロガシ、壁内打込み:PF22)	

注記) 1.実線は撤去を示す。
2.破線は既設を示す。



改修後



＜2階 脳波・血内・細菌・緩和ケア診察平面図＞STEP5-2

(MD制御)
・安全キャビネットが作動したとき MD1(開)、MD2(閉)
・安全キャビネットが停止したとき MD1(閉)、MD2(開)

配線明細

−A−		
EM−CEE2ロ − 3C × 1 (コロガシ)		DDCF
EM−LANケーブル × 1 (コロガシ)		DDCF
−B−		
EM−CEE2ロ − 3C × 1 (E25)		DDCF
EM−LANケーブル × 1 (E19)		DDCF

○ UT1 (ファンコイル用デジタル設定器)

EM−LANケーブル × 1 (天井内:コロガシ、壁内打込み:PF16)	

R (空調機リモコンスイッチ)

EM−CEES1.25ロ − 2C × 1 (天井内:コロガシ、壁内打込み:PF22)	

C (全熱交換器リモコンスイッチ)

EM−CEES1.25ロ − 6C × 1 (天井内:コロガシ、壁内打込み:PF22)	

注記) 1.実線は新設を示す。
2.破線は既設を示す。

設計番号 24014	工事名 市立四日市病院 長寿命化改修工事	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	5-06 空
	図面名 診療棟2F 細菌検査室・外来診察室平面図 (制御線)		

株式会社 山田綜合設計 YAMADA ARCHITECTS & ENGINEERS Inc.
代表取締役・管理建築士 深尾 元詞 一級建築士 第147497号